

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の国語では、目的に応じた文章の構成を理解することについて、全国平均を上回る正答率でした。本校では、国語を中心に、多くの見方や考え方から自分の考えを再構成し、目的意識をもって表現する「深い学び」への活動を大切にしています。その成果が少しずつ表われてきたものと思われま。算数では、速さの求め方や道のりと時間との関係の設問が高い正答率でした。

質問紙調査の結果から「早寝・早起き・朝ご飯」のポイントは全て全国平均を上回っています。基本的な生活習慣定着のための取組「親子すくすく生活チェック」等、日頃からの家庭の協力の成果だと思われま。

課題と対応

国語では、目的を意識して、中心となる文や必要な情報をまとめて書くことにおいて、正答率が低く課題が見られました。文章の内容や構成をよく理解しているので、書く活動を多く取り入れ、自分の考えを再構成し表現できるようにしていきたいと考えま。

算数では、面積の構成の仕方をとらえて求め方を記述することにおいて、正答率が低く課題が見られました。国語同様、記述式回答の正答率が低くなっています。理解したことを自分の言葉で書くことを通して、考えを深めていきたいと考えま。

質問紙調査の結果からは、「1日当たりの勉強時間」という質問に対して、約半数の児童が1時間未満と回答しています。家庭での学習内容や取組み方をより工夫して、家庭と協力しながら、家庭学習の充実を図っていきたいと考えま。

【保護者・学区の方へのお願い】

「早寝・早起き・朝ご飯」などの基本的な生活習慣がきちんとできています。安定した生活ができていることは、落ち着いた学習態度につながります。また、学力作りで基本となるのは「言葉の力」を付けることだと考えま。「国語力」と言ってもいいです。「言葉の力」を付けるには、温かい会話が家庭にも学校にもあふれていることが大切です。子どもたちの話にしっかり耳を傾けて、温かい会話をすることで、言葉の力は伸びると思いま。

開成の子どもたちの学力アップと生活改善に向けて、今後も学校は今までの取組を見直しなが進めていきます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
	社会	工場での大型機械の使用の利点を理解し、資料を正しく読み取っている。
	算数	長さ・かさ・重さの単位を理解している。
	理科	昆虫の成長の様子や順番を理解している。
	学習状況	早寝早起き朝ご飯など生活習慣が安定していて落ち着いた生活ができています。
第5学年	国語	漢字辞典の使い方を理解している。
	社会	岡山市の人口や給水量の資料を正しく読み取っている。
	算数	整数や小数、分数の基本的な計算方法を理解している。
	理科	昆虫の育ち方の単元はよく理解できている。
	学習状況	全体的に落ち着いて学習できていて、家庭学習にもきちんと取り組んでいる。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	文章の読解力と考えを文章にまとめることに課題がある。	国語では、音読や視写を重視し、読む力や意欲を育てたい。また、書く活動を重視し、自分の思いを発表するだけでなく、自分の考えを再構成してまとめる力を付けていきたい。社会では、日頃から地図を活用する場面を増やし、見方や興味を深めていきたい。算数では、四則計算だけでなく数量関係の基礎学力定着を図っていききたい。理科では、国語同様、分かったことをまとめて書く活動を多く取り入れ、理解を深めていきたい。学習状況については、今後も現在行っている「親子すくすく生活チェック週間」の取組を継続的に進め、家庭学習や家庭生活習慣の改善を図っていききたい。
	社会	地図から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	大きな数の大小についての理解に課題がある。	
	理科	実験や観察からわかったことを自分の考えにまとめることに課題がある。	
	学習状況	家庭でのゲームやインターネットに費やす時間が少し長く、家庭学習に費やす時間が少し短い状況にある。	
第5学年	国語	修飾語や被修飾語の関係や熟語の構成の理解に課題がある。	国語では、作文指導を取り入れ、文章を書く中で修飾語や被修飾語の関係を理解させたい。社会では、どの領域でも常に自分たちの生活と関連付けて考えたりまとめたりする活動を取り入れたい。算数では、四則計算だけでなく数量関係の基礎学力定着を図っていききたい。理科では、自然現象や法則に結び付きやすいような実験や観察方法を工夫していきたい。学習状況については、今後も現在行っている「親子すくすく生活チェック週間」の取組を継続的に進め、家庭学習や家庭生活習慣の改善を図っていききたい。
	社会	自分の暮らしと関連付けて考えを表現することに課題がある。	
	算数	大きな数の大小やがい数の表し方に課題がある。	
	理科	自然現象や科学的法則について理由をつけて説明することに課題がある。	
	学習状況	就寝時間が少し遅く、家庭学習時間が少し短い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

開成小の子どもたちの学力を高めるために大切なことは、言葉の力を付けることだと考えます。温かい会話が学校にも家庭にもあふれていることが大切です。学校では言葉の力を付けるための今までの取組を見直しながらかつていきます。ご家庭でも子どもの話にしっかり耳を傾けて家庭に会話があふれると言言葉の力はぐんと付くと考えています。また、今後も「親子すくすく生活チェック週間」の継続的なご協力をお願いいたします。基本的な生活習慣をきちんと身に付けることがお子様な健全な成長に繋がります。